別記様式第4号(第9条関係)

植物等使用実験計画書

年　　月　　日

|  |
| --- |
| 植物種(注1) |
| 作成・接種 | 導入・接種対象 | 　種子　　胞子　　花粉　　培養細胞　　組織　　器官　個体　　その他(注2)(　　　　　　　　) |
| 導入予定の供与核酸分子又は接種予定の遺伝子組換え生物(ウイルスを含む) |
| 導入・接種方法 |
| 譲り受け | 供与者 | (譲渡年月日　　　　　　　承認者(注3)　　　　　　　　) |
| 譲渡段階 | 種子　胞子　花粉　培養細胞　組織　器官　個体　その他(注2)(　　　　　　　　) |
| 導入済みの供与核酸分子又は接種済みの遺伝子組換え生物(ウイルスを含む) |
| 栽培場所・培養場所(注4) |
| 栽培・培養方法(水の処理等)(注5) |
| 種子・胞子等の処置 |
| 植物個体の子孫と管理方法 |
| 同時に利用する微生物、動物 |
| 実験終了後の処置(種子等の後代も含む) |

計画書記入要領

　注1　「植物種」は、種(Species)まで記入すること。対応する和名があるときは、それを括弧内に付記することが望ましい。全実験期間中、in vitroで行われる場合には、属名(Genus)を記し種名は省略してよい。

　注2　作成又は譲渡段階において、該当する項目がない場合は、「その他」を選択し、具体的に記入すること。

　注3　「承認者」は、供与者の植物等作成実験を承認した学長等

　注4　「栽培場所・培養場所」は、名称、所在地、飼育区画の面積及び拡散防止措置の設備について記入すること。

　注5　「栽培・培養方法」において、次に掲げる項目についても併せて記載すること。

　　(1)　実験室、実験区画、実験区域、又は網室内において当該第二種使用等に関係しない植物等が栽培されている場合には、当該植物等の栽培の状況

　　(2)　第二種使用等をする場所の周辺における組換え植物等と交雑する植物等の存在の有無及び当該交雑を防止する措置(第二種使用等をする間に執る拡散防止措置の区分を特定網室とする場合に限る。)